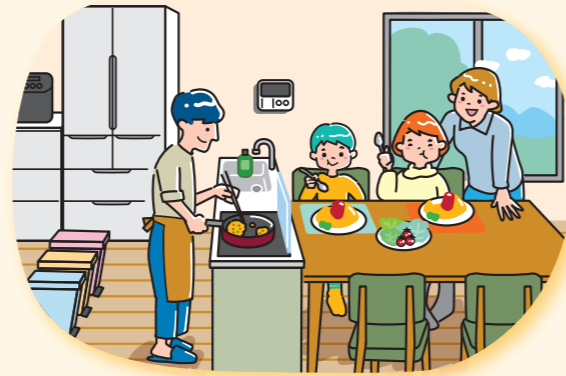


環境とくらし
4

生活環境の保全
安全・安心で
快適なまちづくり

安全・安心で健康・快適に暮らせる
まちづくりに取り組みます。



- 目標
- 1. 大気環境の保全
 - 2. 水環境の保全
 - 3. 安全・安心な環境づくり
 - 4. 風景・景観の保全

- 台所から調理くずや食べ残しを流さないようにしましょう。
- 環境にやさしい洗剤やシャンプーを使用しましょう。
- 騒音や悪臭でご近所の迷惑とならないようにしましょう。
- ごみ出しルールを守り、ごみの散乱や悪臭防止に努めましょう。
- 地域の環境美化活動（清掃活動等）に積極的に参加しましょう。

環境とくらし
5

環境保全活動の推進
みんなで考え
協働するまちづくり

環境のことを、みんなが自分のこととして考え
行動するまちづくりに取り組みます。



- 目標
- 1. 環境教育・環境学習の充実
 - 2. 環境保全活動の推進

- 環境に関する学習会や講座、自然観察会に積極的に参加し、知識を深めましょう。
- 家族で山や川、海に出かけ、身近な自然に親しみましょう。
- 学校で環境について学んだことや、テレビ、新聞に出てくる環境問題について、家族で話しあい、一緒に考えましょう。
- 日々の生活と環境問題との関わりについて考えましょう。

薩摩川内市環境基本計画（第3期）

人と自然がつながる、持続可能な社会を紡ぐ、薩摩川内市

未来の環境と 僕らのくらし

恵み豊かなまちを
未来に残すために



私たちは、自然から貴重な恵みを受け取りながら、
知恵を絞り、努力を重ねて、

今日の豊かな私たちのまち、薩摩川内市を築いてきました。

私たちは、この自然の恵み豊かな環境を守り、更に豊かになるよう、
未来にバトンをつなぐ必要があります。

本計画では、この自然の恵み豊かで活力あるまちを、

将来の世代に託し、伝えるために、みなさんが

「何を目標せば良いのか」、「どのようなことをやれば良いか」をまとめました。

エスディーゼーズ SDGsを知っていますか?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

2015年9月の国連サミットにおいて採択された17個の国際社会での目標です。
人類みんなが幸福になり、より良い社会を創ることを目指しています。



薩摩川内市の恵み豊かな環境を未来につなげるために、
みんなで一緒に取り組んでいこう!

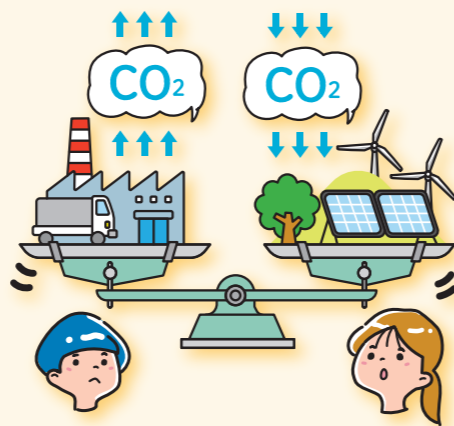
僕らのくらしで未来の環境のためにできること

環境とくらし 1

脱炭素社会の構築

カーボンニュートラルのまちづくり

二酸化炭素(温室効果ガス)を減らした“脱炭素社会”で
“カーボンニュートラル”なまちづくりに取り組みます。



目標

- 1.地球温暖化対策の推進
- 2.省エネの更なる推進
- 3.再生可能エネルギーの推進
- 4.移動手段の脱炭素化

- 環境家計簿、エコライフ・チェックシートを使ってみましょう。
- 早寝早起き型の生活をしてみましょう。
- 不要な照明は、こまめに消して節電を心がけましょう。
- 使わない電化製品は主電源を切り、長期間使わないときはコンセントを抜きましょう。
- 冷暖房機器の設定温度は、冷房は28℃、暖房は20℃を目安としましょう。
- 近所に出かけるときには、徒歩や自転車、公共交通機関で出かけましょう。

環境とくらし 2

資源循環型社会の形成 資源を循環する まちづくり

限りある資源を大切に、清潔な環境である
循環型社会のまちづくりに取り組みます。



目標

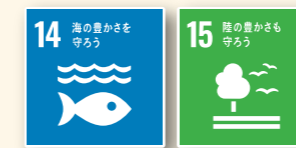
- 1.ごみの適正処理、減量化と資源化
- 2.環境美化の推進

- ごみ出しは分別ルールを守りましょう。
- 買い物に行くときは、マイバッグを持参しましょう。
- ものを大切に長く使い、必要なものを必要な分だけ購入しましょう。
- 料理を作りすぎず、食べ残しをしないようにしましょう。
- ごみのポイ捨てをしないようにしましょう。

環境とくらし 3

自然共生社会の実現 自然とふれあい 共生するまちづくり

身近な自然を守り、人と自然がふれあい共に
生きるまちづくりに取り組みます。



目標

- 1.自然との共生、ふれあいの推進
- 2.生物多様性の保全
- 3.森林・農地の保全

- 身近な動物や植物の住む場所を大切にしましょう。
- 動植物をむやみに捕まえたり、持ち帰ったりしないようにしましょう。
- 野外活動やレクリエーションで出たごみは持ち帰りましょう。
- 動植物は正しく飼育・栽培し、むやみに捨てたり、放さないようにしましょう。
- 森林や農地について学習しましょう。